

2020年度 全国通常総会 議事録

一般社団法人日本バーテンダー協会 定時会員総会

2020年度 全国通常総会議事録

一般社団法人日本バーテンダー協会 定時会員総会

開催日時 2020年6月21日(日) 16:30~18:00

開催場所 東京都江東区東陽6丁目3番3号

ホテルイースト21東京

1・開会の辞 酒向副会長より、開会宣言。

: 総会議題のご検討ご協議、最後まで宜しくお願い致します。

2・会長挨拶

: 全国総会の開催に参加・準備ご協力頂いた方への感謝、また新型コロナウイルス感染拡大防止の為に営業自粛における売上激減などの被害を受けられた会員へお見舞いが述べられる。

: 厚生労働省とのやりとりにより一般財団法人カクテル文化振興会と協力して「オーセンティックバーにおけるガイドライン」を提出し、厚生労働省のお墨付きを得て内閣官房より発表された事が報告された。

: ガイドラインとして3密を避ける事を求めており飛沫によるコロナウイルス感染拡大を防止する為、スタンド型アクリル板を公益目的支出継続事業2として会員へ発送している事が早川恵一会長から報告される。

【黙祷】 協会物故会員に対し黙祷が行われる。

3・定足数の確認

定款第5条第2項の規定により、正会員は一般社団法人及び一般財団法人に関する法律(以下、「法人法」という。)上の社員であるため、本総会における議決権のある社員総数、総社員の議決権の数、出席社員数及びその議決権の総数は以下のとおりである。

議決権のある社員総数	2302名
総社員の議決権の数	2302個
出席社員数(委任状による者を含む。)	1590名
その議決権の総数	1590個

【出席理事】 早川恵一、酒向明浩、上野秀嗣、高坂壮一、須田善一、耳塚史泰、井口法之、水澤泰彦、林壮一、勝亦誠、山田高史、平井良紀、佐々木直保、中野陽介、西屋幸治、坂入正義、浅倉淳、今井明弘、松葉道彦、福原一成、上村理広、執行英克、山下和弘

【出席監事】 古田土雅行、西方明

以上のとおり社員の出席があったので、一般社団法人日本バーテンダー協会の2020年度全国通常総会（法人法上の定時社員総会、以下「本総会」という。）は適法に成立した。

4・議長団選出

定款第16条及び定款第22条第2項の規定及び本総会の運営に必要な議長団を出席社員の議決権の過半数の賛成をもって以下のとおり選出した。

【議長】 松本 克敏（関東統括本部）

【副議長】 樋渡 好洋（関東統括本部）

【書記】 長谷川信介（関東統括本部）

【書記】 堀川 賀正（関東統括本部）

【議事録署名人】 酒向 明浩（副会長）

【議事録署名人】 中野 陽介（副会長）

第1号議案

○2019年度・協会 各統括本部 各局委員会 活動報告

■2019年度・協会・活動報告

会長 早川恵一

：組織一元化へのプロセス、抜本的な取り組みについて企画運営会議、理事会にて説明してきた。

：「対象経費のガイドライン」を作成し組織改革説明会、企画運営会議にて説明。この対象経費のガイドラインと新協会の新しい各規定に基づき適正な健全な経費利用を行い公正公平な会計処理を実施。

：創立90周年記念式典の開催。

：公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会に公益目的支出計画 実施事業（継続事業）事業番号 継2の活動として2000万円の寄付を実施し寄付金贈呈式を行った。

この寄附に対する功績により紺綬褒章（団体なので褒状）を拝受した事を報告。総会会場にて展示し、機関誌に記事写真を掲載し全会員へもお伝えする。

：継続している1、2、3の公益目的事業について

継1の出版事業について記念誌における記念誌製本費と広告収入の収支バランスを計画的に考え行ってきた。

継2のNBA事業について公益社団法人アルコール健康医学協会様の協力を得て適正飲酒セミナーを東京と大阪にて開催。

バリアフリー店舗の広報活動についてホームページにて発表。

継 3 の検定試験について計画的な経費支出を行えるように、各統括本部に予算案の提出をお願いし実施。

以上の事が 2019 年度協会活動として報告される
(議案書 4 ページ、機関誌 9 ページ参照)。

■2019 年度・各統括本部活動報告

: 議長よりの提案により各統括本部活動報告は機関誌 (5 月号) にても掲載済につき議案書 5~13 ページ、機関誌 10~12 ページを参照し承認。

■2019 年度・総務局 活動報告

局長 高坂 壮一

: 協会創立 90 周年記念式典 (帝国ホテル東京)
: 2019 年度 春季理事会 全国通常総会 (イイノホール)
: 2019 年度 秋季理事会 (JR ホテルクレメント徳島)
の実施その他、企画運営会議開催の報告がされ承認。

■2019 年度・技術研究局・活動報告

局長 井口 法之

: 第 24 回全国エリート・バーテンダー・カクテル・コンペティション
: 第 46 回全国バーテンダー技能競技大会
: IBA フレア・ジャパンファイナル 2019 の開催
結果は議案書 P15 ページ、機関誌 12 ページ参照
: 大会運営マニュアル・審査員留意事項等の追記及び更新。
: 賛助会員主催カクテルコンクール・研究会の後援 協力の報告がされ承認。

■2019 年度・渉外事業部 活動報告

局長 水澤 泰彦

: 賛助会員各社へのご協賛依頼報告
: 大会開催時における賛助会各社の報告等議案書 16 ページ
機関誌 12~13 ページ参照
: NBA グッズを榊北澤企画にて一部販売等の報告がされ承認。

■2019 年度・広報局 活動報告

局長 勝亦 誠

: 協会の情報発信に協力を頂いた会員・賛助会様へのお礼。
: カクテルランキングのデジタル入稿の実施。
議案書 17 ページ 機関誌 13 ページ参照し内容の報告がされ承認。

■2019 年度・国際局 活動報告

局長 山田 高史

: ロシア・サンクトペテルブルクでの 2020 年度 WCC が新型コロナウイルス

感染予防の為中止。

: 各大会結果は議案書 P18～P19 ページ、機関誌 13～14 ページ参照し
上記の報告がされ承認。

■2019 年度・検定試験委員会 活動報告

委員長 上野 秀嗣

: 「バーテンダー」呼称・技能認定資格
: 「インターナショナルバーテンダー」呼称・技能検定試験
: 第 46 回全国バーテンダー技能競技大会
: カクテル文化振興会主催「IBA フレア・ジャパンファイナル 2019」
: 「カクテル検定」の学科試験問題を作成。
合格者・合格率等の結果は議案書 20 ページ、機関誌 14 ページ参照し
上記の報告がされ承認。

■2019 年度・編集委員会 活動報告

委員長 林 壮一

: 機関誌「Bartender」を中心とした編集委員会活動報告
今年度は NBA 創立 90 周年記念号を発刊。
議案書 21 ページ、機関誌 14 ページを参照し上記の報告がされ承認。

■2019 年度・顕彰委員会 活動報告

委員長 森 公三郎

: ミスターバーテンダー、グランバーテンダー該当者なし
: ベストバーテンダー 15 名
: 会長表彰創立 90 周年特別功労賞 15 名
: NBA 国際賞 APCC クラシック部門優勝 澁谷郁乃 (銀座支部)
: NBA 認定マイスターバーテンダー称号証書 18 名の報告がされ承認。

第 2 号議案

■2019 年度・決算承認

局長 耳塚 史泰

: 議長は、2019 年度 (2019 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日まで) の貸借対照表、正味財産増減計算書並びにこれらの附属明細書 (詳細は議案書参照) の承認を総会に求め、西方監事、古田土監事より、これら書類につき調査したところ、正確かつ適当であることを認めた旨を報告ののち、総会は別段の異議なくこれを承認した。

第 3 号議案

■2020 年度・事業計画（案）

会長 早川 恵一

- : 新型コロナウイルスの影響により各大会が中止になった事へのご理解をお願いしたい。
- : 本年度も公明正大な活動、特に会計に於いては公正公平な遂行を行うとの報告。
- : 現在は組織改革の最中で 2021 年の協会完全統合の新組織の移行までイベントの自粛のご理解をお願いしたい。
- : 公益目的支出計画は 2023 年 3 月 31 日をもって完了しなければならない為明確な計画を立てて皆さんのご協力のもと残り 3 年で計画的に公益目的支出計画を実行していきたい。
- : この度の組織改革のプロセス構築にあたり支部賛助会員、統括本部賛助会員、全国賛助会員との重複会員の修正、正会員資格のない方の修正、昨年度からの会費未納者の退会処理・新型コロナウイルスの影響などで退会者が増え今年度の正会員数は 2302 名。しかしながら組織改革を実行し協会が新たな組織運営、地域統合で時間は掛かるが各会員を増やしていきたいと報告。その他（議案書 24 ページ、機関誌 15～16 ページ参照）が報告され承認。

■2020 年度・総務局 活動方針（案）

局長 高坂 壮一

- : 2020 年度春季通常理事会 全国通常総会 ホテルイースト 21 東京
- : 2020 年度秋季通常理事会 10 月 4 日東京での開催を提案
- : 企画運営会議は年二回の開催と報告がされ承認。

■2020 年度・管理局 活動方針（案）

局長 須田 善一

- : 正会員入会登録の手続きで新型コロナウイルスの影響を加味し、年会費を 12000 円とする事。
- : その他議案書 26 ページ、機関誌 16 ページを参照し上記の内容の報告がされ承認。

■2020 年度・技術研究局活動方針（案）

局長 井口 法之

- : 各大会が中止・延期の中 大会運営マニュアル等の追記及び更新、全国大会準備マニュアルの新規作成。
- : 賛助会員主催のカクテルコンクールに後援・協力等の報告がされ承認。

■2020 年度・渉外事業局 活動方針（案）

局長 水澤 泰彦

- : 大会等が新型コロナウイルスの影響で開催されない事について、賛助会員様への説明報告。
- : (株)レイジースーザン→エストデザイン(株)

: CAMPARI JAPAN(株)→CT Spirits Japan(株)に社名変更の報告がされ承認。

■2020年度・広報局 活動方針(案)

局長 林 壮一

: 機関誌「Bartender」の表紙の人物撮影が新型コロナウイルスの影響で
当分の間見合わせることや、協会 HP 内のデジタルアーカイブの1967年～1986
年の20年間のデジタル化が完了したことなど議案書29ページ、機関誌16～17
ページを参照し上記の内容が報告され承認。

■2020年度・検定試験委員会 活動方針(案)

委員長 勝亦 誠

改定事項が多いため、前委員長上野氏が説明

- : 2020年度「バーテンダー」呼称技能認定試験
今年度より衛生問題を出題する。
- : 2020年度「インターナショナルバーテンダー」呼称技能認定試験
試験日2020年11月8日(日)
「インターナショナルバーテンダー」呼称技能認定試験に関しては
今年度より衛生問題は出題しない。
- : 両認定試験の合格点はより高度な知識向上の為、全国平均を下回る受験者には、
合格させられない。
- : 技能競技大会において、今後衛生問題は出題しない。
- : 2020年度衛生テキストは機関誌8月号(7/25発行)に掲載と訂正。
議案書30～33ページ、機関誌17～18ページを参照し報告がされ承認。

■2020年度・顕彰委員会 活動方針(案)

委員長 執行 英克

- : 議案書35ページ、機関誌19ページに記載の顕彰者の顕彰式は、
2021年に延期。
- : 本年度も例年通り顕彰規約に沿っての推薦・顕彰していくとの方針報告が
され承認。

第4号議案

■2020年度・予算(案)

局長 耳塚 史泰

- : 2020年度予算(案)が説明される。(議案書、機関誌6月号参照)
予算案が報告され承認。

第5号議案

■理事・監事・代表評議員選任の件

- : 議長は、理事全員(29名)及び監事全員(2名)が本総会の終結と同時に任

期満了し、退任することになるので、その改選の必要がある旨を説明した。
 岸会長より議案書に記載された2020年度理事、監事の候補者を紹介し、
 これらの者の選任を行いたい旨を説明した。
 議長が、本件について、その賛否を議場に諮ったところ、出席社員の議決権の
 過半数の賛成により原案どおり承認可決された。
 出席した被選任者は、席上その就任を承諾した。

: 議長より議案書の2020年度代表評議員の候補者を紹介し、これらの者の選
 任を行いたい旨を説明した。
 議長が、本件について、その賛否を議場に諮ったところ、出席社員の議決権の
 過半数の賛成により原案どおり承認可決された。

第6号議案

■その他

- : 年会費の支払期限を9月25日まで延長し、それまでに支払いがない会員は
 退会としその後の支払いも追求しないと早川会長から報告され承認。
- : 日本オーセンティックバー連盟発足についての経緯が（一財）カクテル文化
 振興会酒向理事より報告された。

以上をもって、議案の審議は終了し、議長より議案書の（案）削除が宣され
2020 年度全国通常総会は散会した。

上記の決議を明確にする為、本議事録を作成し（議事録作成者 長谷川信介）
議長及び議事録署名人 2 名がこれに署名、捺印する。

2020 年 6 月 21 日
一般社団法人日本バーテンダー協会
2020 年度 全国通常総会



議長

松本克敏



議事録署名人

酒向明浩



議事録署名人

中野陽介



※当議事録内に掲載されている機関誌ページ番号は、Bartender 5月号のものです。